

10 男女共同参画—広げよう丹波の力

【き】 男女共同参画推進員制度をきっかけに

平成14年4月に県が施行した男女共同参画社会づくり条例により、男女共同参画推進員制度がスタートしたので、推進員となり丹波でこの問題に取り組みたいと思いました。

【概】 いろんな形で普及・啓発活動に取り組んでいます

男性6名、女性12名の計18名がメンバーで、丹波各地で講演会やワークショップ、朗読劇の作成、公演を行い、啓発活動に努めています。また、この秋の「ひょうご男女共同参画推進大会」では、ワークショップの運営グループとして参画・協働しました。



朗読劇の練習

【成】 地域への定着と、行政への働きかけ

はじめは「誰かが勝手になんかやっとな」という風に見られがちでしたが、活動も4年目に入り、少しずつ「前から頑張ってくれている人たちや」と、励まされたり活動も地域に根付いてきつつあります。

また、ワークショップを通じて生まれた篠山市の「各集落に男女共同参画推進員を設置してほしい」という声を、他団体とも協働しながら行政に働きかけ、実現に結びつけたことはとても大きな成果です。

【夢】 新しく誕生した丹波市に、男女共同参画センターを！

これからも、地域の中で男女共同参画の理念が定着するよう、啓発活動を続けていきます。また、新しく誕生した丹波市に、男女共同参画センターをできるだけ早期に設置していただけるよう、今後も働きかけていきます。



講演会前の準備風景

和ネット丹波

代表者氏名：長澤みさ子
活動地域：丹波地域
事務所等：篠山市大山下499-2
電話番号：079-596-0218
FAX番号：079-596-0218

ともに取り
組んだ団体等

たんば男女共同参画推進会議(31団体)、篠山市女性委員会、その他いろいろな自主グループや団体とネットワークをつくりながら活動中です。



形にこだわらず、どんどん協働

他の団体が企画されたイベントなどに協力する際、和ネット丹波の名前が表に出ない、完全に裏方の形であろうと、どんどん積極的に協力しています。それが男女共同参画理念の普及・啓発につながるとともに、団体とのネットワークを育むことになるからです。

また、男女共同参画というと、難しくてよく分からないという方もおられますが、これは人権の問題なのだと訴えることで、理解を得られることが多くあります。私たちは、たとえば同和問題や子どもの問題など、他の人権問題に取り組んでいる団体とも積極的に協働し、助け合いながら人権問題の解決に取り組んでいます。



寸劇や朗読劇などで、分かりやすく

男女共同参画とはどういうことか、分かってもらうには身近な問題を取り上げ、具体例を示すのが一番早いです。たとえば「お父さんが子育てに全然協力してくれなくて困っているお母さん」の話や、「家事を手伝いたいけど照れくさくて言い出せないお父さん」の話などを寸劇や朗読劇で演じています。

みんなで話しあって言葉遣いなどに注意しながら脚本を書き、分かりやすい男女共同参画理念の普及・啓発に努めています。次は「男女共同参画かるた」にも挑戦してみたいですね。

求ム!

イベントをやるときなど、小さい子どものいるお母さんでも参加できるように、託児ボランティアをしてくれる方を募集しています。

また、私たちの活動に一番関心を持ってほしいのは、子育て中のお母さんたちです。私たちが開催するイベントに、お母さんたちが来てくれるよう声をかけるのをお手伝いしていただける人も、合わせて募集しています。よろしくお願ひします。



活動風景

読者の皆さんへのメッセージ

私たちは、研修を深めながら、これからも、どんどん他の団体とネットワークをつなぎ、地域に男女共同参画の大切さを伝えていきたいと思っています。「お口達者で 実践組」和ネット丹波をよろしくお願ひします。